

主催：日本人口学会

後援：日本経済団体連合会・経団連 21 世紀政策研究所

Population
Association of
Japan

日本人口学会

公開シンポジウム

少子化対策のパラダイム転換 新しい家族政策へ

日 時 2014 年 6 月 14 日 (土) 15:40 ~ 18:40

会 場 明治大学 駿河台キャンパス リバティタワー1階 1011 教室

アクセス JR 御茶ノ水駅・地下鉄神保町駅より徒歩 5 分

入場無料・申込不要

お問い合わせ先 日本人口学会事務局
TEL: 03-3251-8211 E-mail: pajadmin@jarc.net

基調講演

少子化対策、政府の取組

森 まさこ (内閣府特命担当大臣 (少子化対策))

学術報告 少子化・低出生率

1 人口統計学の視点から

金子隆一 (国立社会保障・人口問題研究所 副所長)

2 生殖医療の視点から

早乙女智子 (神奈川県立汐見台病院 産科副科長)

3 結婚・出生研究の視点から

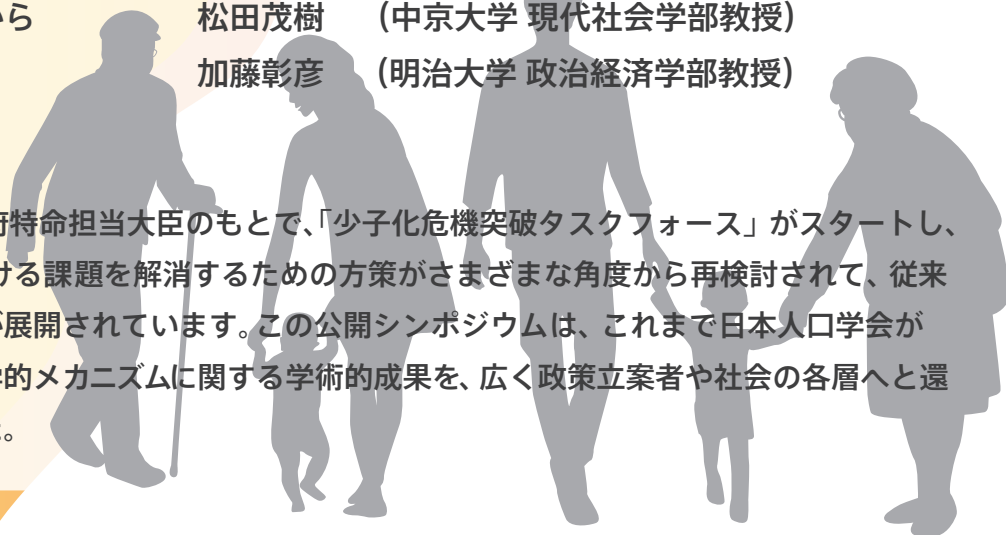
松田茂樹 (中京大学 現代社会学部教授)

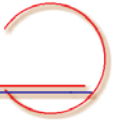
4 家族研究の視点から

加藤彰彦 (明治大学 政治経済学部教授)

開催にあたって

2013年3月、森まさこ内閣府特命担当大臣のもとで、「少子化危機突破タスクフォース」がスタートし、結婚・妊娠・出産・育児における課題を解消するための方策がさまざまな角度から再検討されて、従来よりも一歩踏み込んだ議論が展開されています。この公開シンポジウムは、これまで日本人口学会が蓄積してきた少子化の人口学的メカニズムに関する学術的成果を、広く政策立案者や社会の各層へと還元するために企画されました。





<公開シンポジウム>

少子化対策のパラダイム転換 新しい家族政策へ

<詳細プログラム>

日 時 2014年6月14日(土) 15:40▶18:40

会 場 明治大学 駿河台キャンパス リバティタワー1階 1011 教室

組織者 高橋 重郷 (明治大学)

座 長 安藏 伸治 (日本人口学会会長・明治大学)

15:40▶16:00 基調講演

…少子化対策、政府の取組

森 まさこ (内閣府特命担当大臣 (少子化対策))

16:00▶16:15 シンポジウム趣旨説明

高橋 重郷 (明治大学)

16:15▶16:45 人口統計学の視点から

…少子化の構造と動向

金子 隆一 (国立社会保障・人口問題研究所)

16:45▶17:15 生殖医療の視点から

…産婦人科の立場からミクロの人口転換に寄与する因子について考える

早乙女智子 (神奈川県立汐見台病院)

17:15▶17:25 休憩

17:25▶17:55 結婚・出生研究の視点から

…政策のメインターゲットと結婚・出生の実態のミスマッチ

松田 茂樹 (中京大学)

17:55▶18:25 家族研究の視点から

…出生促進政策と家族・世代・共同体の再生産

加藤 彰彦 (明治大学)

18:25▶18:40 討 論

原 俊彦 (日本人口学会副会長・札幌市立大学)